

ササゴイ

Butorides striatus (Linnaeus)

コウノトリ目サギ科

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー なし

選定理由

個体数が少なく、繁殖できる環境の減少により個体数が減少している。

形態

全長約52cm。雌雄同色。羽色は頭上が黒色で、後頭部から黒い冠羽が伸びる。背と雨覆光沢のある濃い灰色。下面は明るい灰色で、足と眼は黄色い。若鳥は頭から背にかけて濃い茶色。

国内分布

本州から九州の各地で繁殖。九州南部では冬にもとどまるものがある。薩南諸島以南から東南アジアにかけては冬鳥として10月頃渡来し、3月頃まで越冬する。

県内分布

水辺近くの林や藪で繁殖するが局所的である。

生態

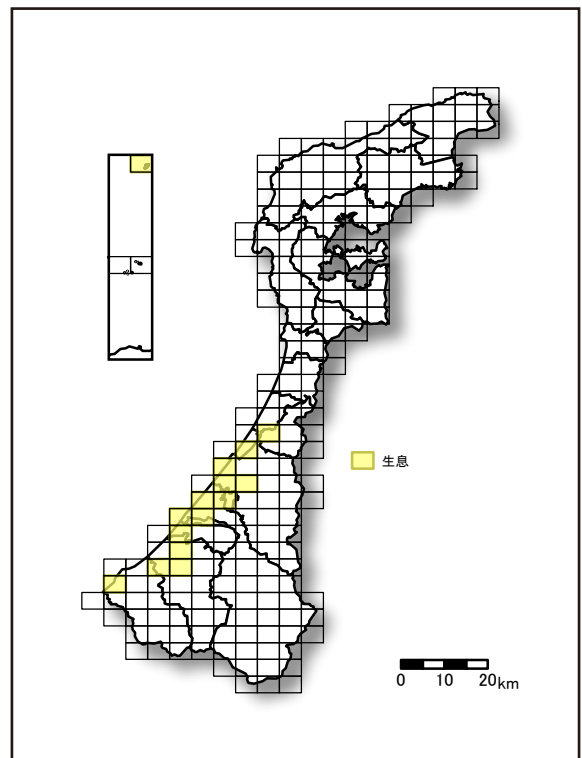
水辺に生息し、魚、カエル、ザリガニなどを食べる。日中だけでなく夜間にもさかんに採食する。飛びながらキューまたはピューという鋭い声で鳴く。小さなコロニーをつくり繁殖する。マツ、スギなどの横枝に小枝を集めて粗雑な巣を作る。

生息地の条件

近くに川や池などの餌が豊富な場所があり、繁殖地としてヒトが近づかない林や藪を必要とし、近くに川や池などの餌が豊富な場所を必要とする。

生存の危機

繁殖地となる水辺近くの林や藪が減少。河川改修等で餌となる魚などが減少した。(A)



県内の分布